

五 争議ノ經過及解決

事業不振ノ理由ヲ以テ六月二十五日從業員ニ對シ左記ノ如ク

(イ) 七月分ヨリ給料ノ一割ヲ減給ス

(ロ) 若シ前項ヲ不服トシ應ゼザル時ハ來ル七月一日ヨリ尙フ三ヶ

月間休業ス休業中ハ給料五割ヲ支給スベシ

ト發表シタルニ端ヲ發シ六月二十九日以來罷業ヲ決行スルニ至
レルモノナルガ從業員側ニ於テハ右發表以來寄々協議中ニアリ
タルガ京阪神三都映畫争議勃發ニ刺戟ヲ受ケ直チニ全國映畫從
業員組合ノ指導ヲ求メタルニヨリ映畫組合争議部長富家榮ハ六
月二十九日午后三時頃從業員代表トシテ館主北野久三ニ會見シ
藝ニ發表シタル減給休業ノ二案ニ對シテハ從業員ハ絕對之レニ
應ズル能ハザル旨ヲ述べ別紙要求書ヲ提出シ即答ヲ求メタルニ
館主ニ於テハ不況殊ニ夏季ニ於テハ之レ以上考慮ノ餘地ナシト
拒絶シタル爲メ交渉決裂シ會見ヲ終リタルガ從業員ハ直チニ争

議團本部ヲ全館樂士小西敏藏方ニ設置シ罷業ヲ決行シタルガ館
主ハ罷業ニ關シテ何等意ニ介セズ主張頗ル強硬ニシテ二十九日
午后四時交渉決裂后從業員罷業ヲ決行スルヤ觀覽者ニ對シ料金
ヲ拂戻シ休館ノ揭示ヲナシ双方對峙シツ、アリタルガ七月十三
日午后七時館主北野方ニ於テ争議團側、森脇甚一、小西敏造、
西村一雄、中川富久治、館主側、北野久三、會見シ折衝ノ結果
双方共稍々讓歩的態度ニ出デタルヲ以テ會見一時間餘ニシテ左
記ノ如ク解決スルニ至リ隨而籠城中ニアリシ争議團員モ是レヲ
諒トシ争議團ヲ解散シタリ